

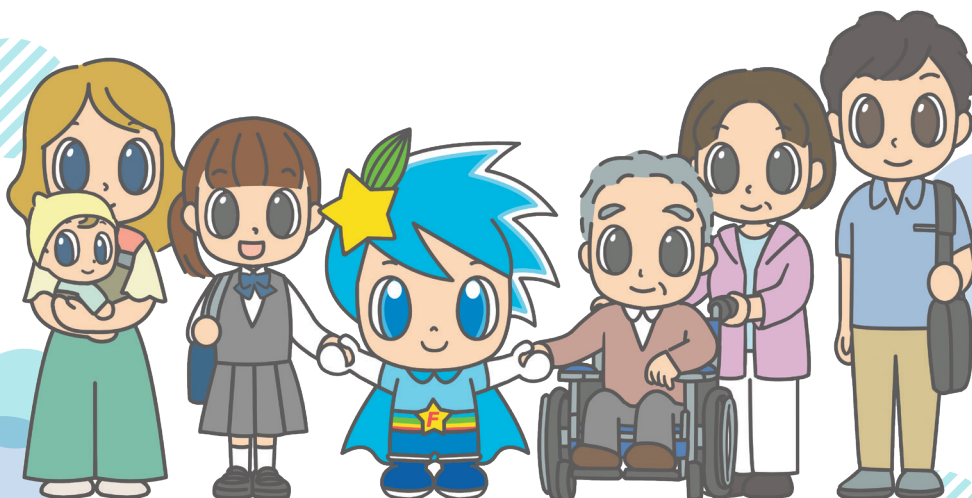


第6期

福生市 地域福祉活動計画

ささえあいプランふっさ

令和8年度～令和12年度



令和8年(2026年)3月

社会福祉法人
福生市社会福祉協議会

はじめに



社会福祉法人 福生市社会福祉協議会
会長 板寺正行

このたび、福生市社会福祉協議会では、令和8年度から令和12年度までの5か年を計画期間とする「第6期福生市地域福祉活動計画 ささえあいプランふっさ」を策定いたしました。

当協議会は、平成7年度に第1期計画を策定して以来、一貫して地域福祉の推進に取り組んでまいりました。令和3年度から令和7年度までの第5期計画の期間満了にあたり、これまでの取組の成果を踏まえるとともに、本市を取り巻く社会情勢の変化を十分に見据え、本計画を取りまとめました。

現在、私たちの社会は、人口減少や世帯規模の縮小、さらには高齢者のみの世帯や単身世帯の増加といった大きな変化の中にあります。これに伴い、住民同士のつながりの希薄化や、生活課題の複雑化・複合化といった新たな課題も顕在化しています。

こうした状況のもと、本計画では、第5期計画の基本理念である「すべての人が、住み慣れた地域の中で安心して明るく心健やかに暮らせる、人と人とのつながり・支え合いのあるまちづくり」を継承いたしました。この理念は、地域住民、社会福祉関係者、行政が共通して目指すべき目標であり、「誰一人取り残さない」というSDGsの精神にも通ずるものです。

地域共生社会の実現には、私たち社会福祉協議会だけでなく、市民一人ひとりが地域に関心を持ち、担い手としてできることに取り組むことが不可欠です。本会は地域における「ハブ」としての役割を強化し、住民の皆様やボランティア、関係機関と手を取り合い、誰もが自分らしく輝ける福生のまちづくりに邁進してまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、貴重なご意見をいただいた住民懇談会の皆様、ならびに地域福祉活動計画推進委員会の皆様に深く感謝申し上げますとともに、今後とも変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

令和8年3月

目次



第1章 計画の策定にあたって	1
1.これまでの経緯.....	1
2.「社会福祉協議会」と計画の位置づけ	1
3.計画の期間	4
4.計画策定の体制	4
第2章 福生市の現状と課題	5
1.人口・世帯の状況	5
2.高齢者の状況.....	6
3.障害のある人の状況	8
4.子ども・子育て世帯の状況	9
5.外国人住民の状況.....	12
6.地域活動・市民活動の状況	13
7.生活保護の状況	15
8.再犯率の状況.....	15
9.策定に関する課題	16
第3章 計画がめざすもの	19
1.基本理念.....	19
2.基本目標.....	22
3.施策体系.....	23



第4章 計画の内容 24

基本目標1 地域の支え合い・担い手づくり 24

基本目標2 安心して住み続けられる地域づくり 30

基本目標3 適切な支援につなげる体制づくり 34

第5章 計画の推進体制 38

1. 計画の進行管理 38

参考資料 39

1. 用語解説 40

2. 福生市地域福祉活動計画推進委員会 44

3. 諮問書 47

4. 答申書 48

